[DS50-N1064-00A]

BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。セットアップユーティリティは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティで定義されている設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されています。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリによって保存されているため、コンピュータの電源を OFF・リセットしても消えることはありません。

また、このユーティリティは、コンピュータが起動するたびに設定情報のチェックを行います。保存されている設定情報と接続されているハードウェアが異なるなどした場合に、自動的にセットアップユーティリティを実行するように要求することがあります。

注意事項

BIOS の設定を間違えると、深刻なトラブルの原因になります。BIOS の設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

このマニュアルの内容がわからない・わかりにくい場合は、BIOS の設定を変更しないことを推奨いたします。

基本操作

- BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[F2] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

- BIOS セットアップユーティリティを操作する

Phoenix SecureCore™ Setup Utility

Main　Security　Boot　Exit

		Item Specific Help
BIOS Version:	Ver X.XXx	
System Time:	[00:00:00]	
System Date:	[00/00/0000]	
> SATA Port 1	[Xxxxxxx]	<Tab>, <Shift-Tab>, or <Enter> selects field.
S/N:	ONC89ZXXXXXXX	
UUID:	XXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXX	
Installed Memory:	xxxx MB	
Available to OS	xxxx MB	
Used by devices	xx MB	

F1 Help　↑↓ Select Item　-/+ Change Values　F9 Setup Defaults
Esc Exit　←→ Select Menu　Enter Select > Sub-Menu　F10 Save and Exit

↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニューを選択します。
−/+	Fn キーを押しながら、青字の-/+キーで操作します。
F1	ヘルプを表示します（英語）。
F9	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	操作中のメニューを終了する または Exit に移動します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Exit “ メニューを選択します。
3. “Exit Saving Changes” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “Save configuration changes and exit now? “ が表示されたら、”Yes“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

- BIOS を初期化する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit“ メニューを選択します。
3. “Load Setup Defaults“ を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “Load default configuration now?“ が表示されたら、”Yes“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

高度な操作

● デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Boot” メニューを選択します。
3. “Boot Order“ にて、優先して起動したいデバイスを指定します。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

● BIOS パスワードを設定・削除する

BIOS セットアップユーティリティの起動、コンピュータの起動などを制限できます。
ここでは、Supervisor Password を設定する手順を紹介します。また、User Password についても同様の手順で設定することができます。

[BIOS パスワード：有効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Security “メニューを選択します。
3. “Set Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “Enter New Password” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “Confirm New Password” で先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
6. “Changes has been saved.” と表示されたら、”Continue“ で[Enter]キーを押します。
7. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

[BIOS パスワード：無効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Security“メニューを選択します。
3. “Set Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. ”Enter Current Password“ に、現在のパスワードを入れて[Enter]キーを押します。
5. ”Enter New Password“ ”Enter Current Password“を、それぞれ空欄のまま [Enter]キーを押します。
6. “Changes has been saved.” と表示されたら、”Continue“ で[Enter]キーを押します。
7. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

パスワード忘れについて

パスワードを忘れると、コンピュータの起動・ハードディスクへのアクセスができなくなります。

User Password を忘れた場合は、Supervisor Password で BIOS セットアップユーティリティを起動して、User Password を再設定してください。

Supervisor Password を忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。
無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。

参考

Main		
	System Time	時間を設定できます。
	System Date	日付を設定できます。
Security		
	Set Supervisor Password	管理者パスワードを設定します
	Set User Password	ユーザパスワードを設定します
Exit		
	Exit Saving Changes	変更を保存してユーティリティを終了します
	Exit Discarding Changes	変更を保存せずユーティリティを終了します
	Load Setup Defaults	工場出荷設定をロードします
	Discard Changes	変更を破棄します
	Save Changes	変更を保存します